山梨陸軍大臣

【東京廿八日發電】山梨陸相は軍縮及整理に關し軍紀風紀の廢正減員に伴ふ轉任豫行等に就て陸軍一般に對し大要左の如く訓示を發した 今回の軍縮整理に關し世論の影響に依りて各目にして苟も士氣の振張を缺くが如き事あらば社會の修築を深りひいて軍隊を茶毒するを憂慮する次第なれば深くその所に留立し軍隊成立の趣旨と現今の思想界に鑑み此更新を機とし協力協心之が服務規律を遵奉し綱紀の殿肅軍紀風紀の嚴正に注意を加へ益々國軍の真價を發揚せん事を期す

昇格案再提出
格別の支障なく通過せん

【東京廿八日發電】政府の所謂昇格案は寺内内閣以來の難問題にて高等師範の昇格の原因も茲にあり同案は政爭の具に供せらるゝ難案なるに省み文部當局は極めて慎重の態度を持し今回の議會に再び之を組入れて提出し目下大藏省と協衛中たるが昇格案に就き研究會に於ては專攻科設置云々の件は將來にて昇格運動再燃の虞れあるより修正削除すべしと説行力が占め政友會は行き掛り上原案を固持する向あり文部當局も又無事通過を熱望し居るも研究會の意嚮を無視することを得ず板挾みの羽目にあり百方苦策を試み遂に窮除の一策として修正せる研究會方面の諒解を得ることに奔走せるは既報の如くなて專攻科設置案に多少の字句修正し研究會方面の諒解を得るが議案の運命は一文部省に留まらず加藤内閣の全体の責任問題に關する難案と見なされ居るより内閣としては本案遂行に對する方針を定め各方面に對し諒解を得ることに努力し居るより今期議會に於ては格別の支障來さずして通過すべく觀測されつゝあり

松侯に公爵を
適當なる時期に恩命あらん

【東京二十八日發電】松方老侯は國家の重臣として維新以來勤功少からぬのみか今上の御代に至りて内大臣として常侍輔弼の重任にあり最近には東宮御巡遊等にて心身を勞し而して皇室にても侯の功勢を嘉せられ優詔と共に公爵を授けらるゝ事確定し居れるが其時期は未だ決定せざるも更に適當な機會に於て恩命下るべし

外調
召集さる

【東京二十八日發電】政府は二十九日定例閣議後午後二時より永田町首相官邸に臨時外交調査會を召集し當面の某重要案件に就き審議の筈なるが久しく休會中の事でもあり後藤男の脱退説などもある際とて世間の注目を惹いて居る

警察制度改善
三國と意見交換

【東京二十八日發電】政府は警察制度改善に努力し官吏を各國に派遣して視察せしめしが今回堀田總監は警察制度中主なる廿ヶ條に付英米佛三國の警視總監に對して意見の交換を爲すため廿八日公文書を發送せり

警察部打合會

【東京二十八日發電】北海道並に福島宮城外四縣警察部長會議に出席の各部長は廿八日各個に所管事務に就き後藤警保局長と打合せしたるが廿九日は午前十時より内務省内にて打合せ會を開く由

据置貯金引上
九月一日以後實施

【東京廿八日發電】遞信省にては過般來物價調節の一として貯金拂戻の第一着手として据置貯金の利子引揚げを斷行し之に關する勅令を公布したが其取扱ひ細則と遞信省令以下の規定は今日官報にて公布し九月一日以降實施することゝなれるが其改訂要點は左の如し 今回の改訂準は内地に在ては年五分四厘澎湖洲等の新領土五分二厘八毛中据置き貯金預金は特別の通知と記號とを記したる特別貯金通帳を交附す但し當分從來の通帳には特別の記號を附し特別通帳に代へる事あるべし從來は特別預け人に對しては貯金原簿所在地より通帳を發し通帳を引上げたる上其記號番號を公定し從來の貯金を据置貯金に組替を請求せんとする時には請求書に通帳を添へ郵便局に差出し貯金局の承認を得べし据置貯金の更新の請求は期限滿了迄に爲すことを要す若し期間滿了の際更新の請求又は全拂を爲すの希望なき時は通常預金へ組換を爲すべし

滿洲中央銀行
設立説有力

【東京廿八日發電】近來早川滿鐵總裁、山縣關東長官等は滿洲中央銀行設立に就きて力説する所あり供識の一部には該銀行設立可能にして滿洲に於ける目下の資金難を緩和し得べしと云ふも政府當局方面にては將來若し該案が具体化することあるも非常の困難なるものと思惟し居れるものゝ如し

東株臨時總會

【東京廿八日發電】東京株式取引所にては二十八日臨時株主總會を開き取引所法改正に伴ふ定款變更の件を附議し第四十三條の評議員の選擧は連記無記名とあるを單記無記名と修正し其他一二字句の修正を爲して原案を可決せり

取引所定款變更

(東京廿八日發電)改正取引所法は九月一日より實施に就き全國各取引所より定款主に營業細則の變更申請中なりしが二十八日農商務省より何れも認可の打合ありたり

國民黨幹事會

【東京廿七日發電】國民黨は廿八日本部に幹事會を開き選擧幹事より暑中休暇中の黨務報告あり黨務に就き協議し臨時大會の準備意見を交換せり

現北京政府の腕

【北京廿八日發電】二十六日の支那半官的通信は突然關東州租借回還に關する報道を爲したり右に依れば滿蒙日支條約元來の規定に從へば二十五年間にて明年滿了期となる譯なるも大正四年の日支協約所謂二十一ヶ條協約の結果更に九十九ヶ年間の租借に延期されしも右は日本に脅迫されしものにて國民の認めざる所なるより巴里會議及華府會議にて支那全權は極力無効を主張して否認せるも効を奏せざりし爲綏爰に華府會議にて他日機會を見て再び提議する權利を保留する旨を聲明せるものなるが當時の全權は一は國務總理となり一は外交總長となりたるより從來の主張を貫徹する爲め顧總長は特に委員會を設置して明年引渡し要求の準備研究を爲すと共に一面國民に宣傳し輿論を喚起して交渉の後楯となさんとする運動を起す計畫なりと

政務調査會

【東京廿八日發電】憲政會にては三十日本部に政務調査會を開き西村丹治郎工會長代理青木俊郎氏を招致し西伯利事情を聽取すと

大宣傳を要す

【東京廿八日發電】江木翼氏談、政界革新運動を起す爲國民黨を解黨して革新俱樂部として活躍すると云ふも其計畫する新政黨は何等新なる目標を樹て之に邁進する政策を樹立して未開の勢力に向ひ之が開拓に努めその理由とする政界革新の大宣傳を爲す必要あり從來の如く一定の主義綱領を墨守せば何等の意義なし新政黨に大々石後藤兒島等の策士あり予の見る所は中野正剛植木卯平等の計畫する政界革新を目的とする有信社は恐るべき勢力あるべし有信社は宣傳主義の革新運動なれば革新運動は議論や理想よりも實行主義にあらざれば効果なきものなり

秋代体議士曰く

【東京廿八日發電】國民黨所屬代議士秋田清氏曰く、現内閣の施政方針は大体眞面目なり元來現内閣の同僚は皆律義者のみなればなり第四十六議會は平穩無事ならんも政府と政友會との衝突は曖昧に過ぎざるべし政友會の内紛、容易に終了せず中橋元田兩氏、結局後藤するたらう併し元田氏の後藤實現は高橋總裁の致命傷である何れにしても總裁問題の解決するまで黨内の暗闘は絶ゆる事なかるべし

日本避難民引揚

【浦潮廿七日發電】内地に還る避難民はニコリスク三百名スパスコエ其他五百名都司領事松野領事に見送られ本日御用船タイホク丸にて浦潮出發敦賀に向へり中村林河内木餘の四少將も同船して出發した

日本軍撤退開始
第一回輸送は九月三日

【浦潮十七日發電】日本軍は豫期通りに二十六日スパスカヤ、スチアン方面の撤退を開始せり第一回輸送は九月三日なり

撤兵と赤軍

【東京二十八日發電】二十六日浦潮の日本軍は豫期に基づき二十六日よりスパスカヤ及びスーチヤンより撤兵を開始せるが二十四日スーチヤンは既に赤軍派に占領されたりとの報あり浦潮にては二十六日頃令せらし人心動搖し始めたり

蘇城附近赤化

(東京廿八日發電陸軍省着電)蘇城附近廿日頃より赤色パルチザン逐時增加し廿四日には綏城沿線は一坑を除く外赤旗を掲げたり、同方面白色軍は既に引揚げたり、同方面の赤色軍は今日迄は我に對し危害を加へずスパスカヤ方面は變化なし

交渉委員出發

【東京廿八日電】日露交渉地は長春に決定ヨッフェ氏は三十日北京を發しヤンソン氏一行十五名は二十六日多を出發し同地に赴けりと我が側委員及び隨員は二十五名任命されたりと

院展會期近づく
素晴らしい前景氣

【東京廿八日發電】今年度美術院展覽會も愈々來月五日の日前に迫り廿七日本年の受附を開始し夜迄に日本畫九點彫刻八點を持込み創立廿五週年記念を標榜し行詰りを囁せらるゝ日本畫會に一新氣運といふべし川端龍子安田靫彦近藤浩一郎など若き同士の力作に瞻望する有様は曾てなき何物かを期待せられ既に廿七日に搬入せられしものは石川愛知福島長野香川京都の各府縣の遠地よりの出品にて大部分を占め中にも昨年帝展に會場第一の高評品として偉大な南國の美士一双を出品せる京都畫家小川水村氏の製作二點出品し來れるは注目せられたり女流作家にては佐々木五十鈴嬢まさりの二點早くも一味の優美さを加へ來れば今年の院展は素晴らしき賑ひを呈すべき模様なりと

点呼隔年執行

【東京二十八日發電】陸軍省は軍縮の結果大正十一年度徴兵より在營年限を四十日間短縮し經費約二百萬圓を節約し更に十二年度より簡閲點呼と豫後備召集を整理すべく目下立案審議中なるが部内にては從來一年一回の簡閲點呼全廢の説ありしも用兵上缺く可らざる要件として之が廢止不可能なりとし來年度より隔年一回の點呼召集をなすに内定せり又豫後備役に在りては何れも二、三ヶ年乃至勤務演習を一回宛に短縮すべく之によ

【東京廿八日發電】遞信省告示[illegible]無線電信施設の件[illegible]

【東京廿八日發電】[illegible]二十八日百三十九名の[illegible]業式が[illegible]を認可せり

獨の窮乏救濟策
魚類の輸出まで禁止す

【ベルリン二十六日發電】正式發表に依れば獨逸政府はマーク相場暴落に伴ふ經濟的窮乏の救濟研究の爲め各聯邦の首相及び閣員を伯林に招集せり大統領エーベルト氏は第一策として奢侈品の輸入制限と共に爲替相場の騰貴防止を決せり政府は同魚類の輸出を禁止し上等料理店の取締强化及び戰死者の遺族の給與増額及び食料品配給等の金が研究中なりと

佛の賠償解決案

【國際巴里廿七日發電】佛國は最初賠償問題と聯合國債務問題とを同時に解決せんとするの案が樹てしものなるも偶バルフォアーの通牒出でし爲中止せるものなりと云ふ右に依れば佛國の計畫は賠償金一千二百億金馬克を五百億金馬克及七百億金馬克に二分しその一を公債とし獨逸に貸付け其償還金中に挿込ましめ右公債は先取權を附し利子五分減債基金とし二分を附しめ其返濟方法は右五百億馬克七百億は北金にて三年間は現金にて償還せしむ合計は相互の債務三百億金馬克を差引きとし其金額のみを二種の賠償金七百億金馬克中より差引き殘額四百億金馬克は獨逸が一號の五百億金馬克中の殘額挿込金二百億金馬克の償還を終り米國の聯合國に對する債權の減額を條件として帳消しとす而して英國は賠償金額の一割を受け他の列國は之に準じ配分せんとするにあり

佛國批准有望

【東京廿八日發電】佛國は華府會議條約に就き未だ批准するに至らざるも十月開會の議會に提案するにて右は多少の議論ありとするも通過すべしと云ふ

政府應急手段

【伯林廿六日發電】大統領ヘーデング氏は無煙炭坑同盟罷業が廿八日迄に解決せざれば政府の手にて應急手段をとる旨最後の通告を發せり尤も炭坑側は此際意見を發表せずと

著書の利益金を
救濟慈善事業に

【國際倫敦二十七日發電】ロイドジョージは今回出版すべき世界大戰に關する著書の利益金を戰爭の犧牲となりし者の救濟慈善事業に寄附する筈なり右著書の利益金は十萬磅以上に達すべしと

饑餓救濟徴税
百三十五億留

【レワール二十七日發電】露國饑餓地方救濟の爲め徴收せる税金は百卅九億留に上れり勞農政府は更に財産及給料の所得に對し直接税を課する事を目論見居れりと

日鮮青年會館

【東京廿八日發電】代議士松本君平氏等の有志に依り東京小石川區雑司ヶ谷元力士王國角力道場跡に設立せられし日鮮青年會館は廿七日午後三時半より一戸大將[illegible]氏等來賓百餘名出席開館の式を擧げたるが松本氏は挨拶として會館の使命は東京青年の必的結合を目的としたく中華民國朝鮮よりの留學生は一萬を超ゆるも其貴重なる魂を我國學生の腕に傳ふべき文化的施設なし此時を機會とし本館の設を見しは重大なる意義ありと云々と述べ次で外相代理[illegible]の祝辭朗讀あり堀内重次郎代議士永井柳太郎氏の演説[illegible]大迫大將の演説は人種問題より説き立て[illegible]會館の使命は始めて全うせらるべし結びたれば來會の支那浪人も一齊に拍手を送り六時散會したるが今後同會館を解放し留學生等の爲めに導ら改善の途を傳えんとするものなり

英國勲章傳達

【東京廿八日發電】本年四月英皇儲來朝の際終始附添斡旋せる碎親館外事課小笠原宮吉氏外二名に對し英皇儲よりキングジョージロイヤルメタルを本日堀田總監の手を經て傳達されたり

大島課長陞叙

(東京廿八日發電)廿五日秋田縣象潟町へ出張中溺死せる大島同縣農務課長正五位勳五等大島正淳氏は特旨を以て同日附從四位に叙されたり

全道産業組合協議
昨日道會議事堂に開會

全道産業組合協議會は豫定の如く廿八日午前十時より道會議事堂にて開催せるが出席組合代表者は 佐々木幸吉、田上新郎(後志部會)川口正美(知内信用)久保精一(小樽市街地信用)佐藤寅吉(高島信用購販)高橋三郎(山本知信用購販)[illegible]の五十二名にして[illegible]

2

第三版

後藤男の進退

(東京二十八日發電)外交調査會の存廢問題となり居るも現内閣は之が存續を主張し居り之に就きて消息通曰く加藤首相が外調廢止せば外交調査は一種の權威を失墜せるの感を生ずるより容易に廢止せざるべし犬養、後藤、兩氏が何に辭表を提出し居るも首相の手にて握り潰されたるは事實なるが如く後藤男は常に新俱樂部に參加の意志あるも斯は男の大成を阻害するものとして極力之を引き止めの勸告をするものあり又一部人士間には後藤男をして第二世大隈侯たらしむべく奔走する向もあれば將來の宰相を理想とする後藤男はその進退に留意する必要あり革新俱樂部に入會如何は注目さる

獨逸の傍聽差支なし

(國際巴里二十七日發電)賠償委員會は今朝開會せるも來る三十日までは何等決定を見るべき模様もなし賠償委員會は獨逸政府が今回の會議を傍聽せんと欲せば傍聽することも差支なしと申送れり

執政官出馬
地方議會も移轉

(浦潮二十七日發電)執政官デトリックス將軍は二十三日突然國防上の必要に依り日本軍撤退と共にニコリスクに出馬し又地方議會は[illegible]

フード社閉鎖

(國際デトロイト二十六日發電)米國フード自動車會社は石炭の供給缺乏のため職工八万五千人の職工は手を空しくして遊び居れり

長江警備

小樽柳壇

營業案内 (毎週廿五日 十四十八號)

純眞の詩人 バーンズ（下）

小林象三氏講演

昨日午後二時より岩内町立女子職業学校講堂に於て文芸講座

昨日午後二時より岩内町立女子職業学校講堂に於て文芸講座が開かれ詩人バーンズは何ういふ人か？バーンズは農夫の子で吾々と同じ様に一生を終つた人です、私の非常に興味ある處なんです私の生活に近いから——講演者笑ふ——誰の目にも私が記載しました詩人シェリーは余りに空想的な人であつたが此のバーンズは餘りに現実的な人で彼の父は貧乏百姓であつたが、バーンズはそんな理由で年少にしてバーンズは子供の時から詩作の方面に非常に興味があつたそしてバーンズは農業に従事したが無理な農作事をした爲に遂に破産した、然しバ